

令和3年度 学力向上に向けた検証改善シート（小学校）

尾道市立向東小学校

【全国学力・学習状況調査結果】

	自校	尾道市	広島県	全国
国語	67	69	66	64.7
算数	68	70	70	70.2

【市学力検査（対全国比 %）】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生
国語	99	94	99	105	103
算数	106	97	100	107	97

【全国学力・学習状況調査結果（質問紙調査） 『当てはまる』 + 『どちらかといえば、当てはまる』 の%】

質問番号	質問事項	自校	尾道市	広島県	全国
33	5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	77.0	75.6	77.0	78.2
37	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。	80.1	78.4	80.1	78.8

【課題】

- ・ 題意把握や場面把握に時間がかかる。
- ・ 条件に合わせて文章を書く力が弱い。
- ・ 複数の資料や情報過多の資料の読み取り方が身に付いていない。

【めざす姿】

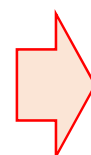
- 学びに向かう姿勢
 - ・ 題意を把握し、自分で解決しようとする。
 - ・ 友達と意見交流することを通して考えを深める。
 - ・ 既習を活用しようとする。
- 基礎的な学力、スキル
 - ・ 国語科、算数科の単元末テストにおける平均正答率が低・中学年85%、高学年80%以上。
 - ・ 言葉と式・図を関連付けながら説明・表現する。
 - ・ 資料の中から必要な情報を取捨選択する。



【めざす姿に向けた取組の具体（2学期）】

【検証】

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国学力・学習状況調査の結果を基に、各学年で付けておくべき力を明確にし、段階的に指導を行う。 ・ 児童の振り返りの質を高めるために、振り返りの視点を持たせたり、足跡ノートを掲示したりして、評価を行う。 ・ 単元末テストの思考力・活用力を見取る問題にも対応できるように、各学年部で対応問題の作成を行い、共通の指導を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 結果分析をし、教職員で周知すると共に懇談会で保護者にも周知して取り組んだ。 ・ よい振り返りを紹介したり掲示したりするなど指導に生かすことで質の向上が見られた。 ・ 算数科においては、夏休み中に作成した対応問題を計画的に、くり返し実施した。 ・ 2学期の国語科、算数科の単元末テストにおける平均正答率は下の通りであった。
【低学年 国語：85.8% 算数：82.7%】
【中学年 国語：84.4% 算数：82.6%】
【高学年 国語：84.7% 算数：83.7%】 |
|---|---|



【めざす姿に向けた取組の具体（3学期）】

【検証】

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 市学力調査の結果から、正答率の低い問題の誤答分析をし、指導の重点を絞り、解き方を含めて丁寧に指導する。 ・ 小テストを作成するなど、計画的に正答率の低い問題に取り組ませる。 ・ 正答率の低い問題について、指導後、3月に再検証を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「学力向上の取組」として全校で取り組んだ。 ・ 3月に検証問題を解かせ、検証する予定である。 |
|--|---|